

注射薬払出システム 評価基準

評価項目				評価項目とした理由		配点	配点理由
1	基本構成	1	当院の電子カルテシステムと連携し、注射オーダーを自動的に入力する機能を保有し、そのデータに基づき、注射薬払出装置を稼働させること	必須		40	運用のため 必須項目
		2	注射薬の払い出しは、トレー4分割方式とし、4分割された患者トレーの分割部に、施用単位又はRp単位に注射薬と輸液ラベルが自動投入されること。また、注射箋もトレー内に自動投入されること	必須			
		3	制御PCを有すること	必須			
2	アンプルバイアル装置	1	薬品はすべて薬品カセットにランダムに収納されること	作業効率化のため		90	本システム の重要部位 であるため
		2	薬品払出時、充填時に使用期限を自動で読み取る機能を有すること	装置内の期限管理を実施するため			
		3	返品薬の自動仕分け機能があり、仕分け用カセットとして40カセット程度割り当てられること	返品作業の効率化のため			
		4	欠品や庫内在庫が少ない薬剤のカセットがわかりやすく点灯、点滅、アラームで通知できること	作業効率化のため			
		5	薬剤の補充を行う際、薬剤認証が可能であること	薬剤払出間違いの防止のため			
3	制御	1	無線LANネットワークを使用しモバイル端末等に、エラー/警告、アラームなどの通知ができること	完全注射薬個別払出に向け、遅滞なく業務を行うため		60	注射薬個別 払出に遅滞 なく対応す るため
		2	注射せんの種別により払出処理割り込み機能を有すること	緊急で使用する注射薬の払出を迅速に行うため			
		2	注射せんの種別により完了トレー装置か自動収納装置への割り振りが可能であること	作業効率化のため			
4	注射せんプリンタ装置	1	1ユニット内に2台のプリンタを有し、一方にトラブルが発生しても2台稼働時と同様に払いだせること	安定した稼働のため		50	
		2	注射せんのレイアウトを当院の希望で変更が可能であること	柔軟なレイアウト作成ができるため			
		3	注意喚起など、当院が必要とする情報が印字でき、色の選択も可能であること	医療安全対策に必要なため			
5	ラベルプリンター装置	1	輸液ラベルは施用単位ごとに発行でき、認証用のバーコードなど当院が必要とする情報を記載できること	医療安全対策に必要なため		50	
		2	特定生物由来製品など特定の薬剤へ別途ラベルを発行できること	特殊な取り扱いを行う薬剤に対応するため			
6	完了トレー装置	1	積み重なったトレーを着脱装置などで一度に取り出すことができること	作業効率化のため		30	
		2	トレーが満杯になった場合、音声等で通知することができること	作業効率化のため			
7	トレー自動収納装置	1	注射カートに自動でトレーを収納する際、部署等でカートを分けることが可能であること	各部署ごとそのまま払い出すことを想定しているため		50	
		2	トレーを入れ替える必要がある場合、音声等で通知することができること	作業効率化のため			
		3	注射せんの区分（一般、臨時）に応じて、トレーの収納場所を変更することが簡便にできること	作業効率化のため			
8	トレー表示	1	トレーへの表示は視認性の高い電子ペーパーが使用できること	作業効率化のため		30	個人情報管理 のため
		2	トレー表示は個人情報を考慮してリモコン等で表示内容を消すことができること	個人情報管理のため			
9	安全機能	1	注射薬自動払出機から払い出されない薬剤（輸液等）について、一覧表を出力することができ、取り揃えの際に薬剤認証を行うことが可能であること	薬剤の取り間違い防止のため		90	医療安全管理 のため
		2	注射薬自動払出機から払い出されない薬剤を、注射薬自動払出機から準備されたトレーに充填する際に、薬剤認証を行うことが可能であること	薬剤の払出間違い防止のため			
10	サポート体制について	1	導入後、教育訓練・操作方法・アプリケーション使用方法を継続してサポートできる体制が可能なこと。	使用する職員への説明、対応に積極的か		50	機器導入を 円滑に進め るため
		2	機器本体、アプリケーション等の定期的なバージョンアップについて、本院が実施しやすい方法であること。	今後、新しい技術・アプリ提供に積極的か			
		3	バージョンアップ等のサポートは本院の要望する日程・内容で実施できること。	日常業務に支障が出ないようにするため			
11	その他	1	現状の運用をしながら設置可能なこと。	日中業務に支障や、追加費用が極力発生しないため		40	
		2	早期の設置・本格稼働が可能なこと。				
		3		緊急時に来院し対応する体制が整っているか			
12	自由提案	1	上記以外で本院経営改善、医療サービス向上、運用等に対する提案	注射薬個別払出が円滑に行えるか		70	
技術評価点						650	
価格評価点						350	
総合評価点						1,000	